

# 表紙の言葉

## 『緑地巴紋御玉貫』

「御玉貫<sup>ウタマヌキ</sup>」とは、琉球王家や御殿での祝祭儀礼などに用いられた酒器で、錫製の瓶に、丹念に編み込まれたガラス玉のカバーを被せているのが特徴です。玉のビーズを繋ぎ合わせる技法を、琉球では「玉貫<sup>たまぬき</sup>」といいます。琉球王国時代、とても貴重であったガラス玉をふんだんに使用していることや、胴部中央と底裏に琉球王家の家紋である左巴紋が表わされていたことから、王族が使うための特別な品であることが判ります。本来は同じく玉貫で覆われた蓋もあったはずなのですが、残念ながらこの作品では失われています。御玉貫は通常、一对で台に載せて供え、臣下に酒を賜う時に使われるほか、冊封使<sup>さつぽうし</sup>の接待や江戸・薩摩へ酒を進上する時にも使用されました。現在、御玉貫は国宝を含め数点しか現存しておらず、この作品もわずかに残る貴重な資料の1つです。

作品の寄贈者である岡信孝氏（1932～）は、東日本を中心に活躍する日本画家で、また有名な古美術品のコレクターでもあります。民芸運動で著名な故浜田

庄司氏（人間国宝で岡氏の舅にあたる）の影響で、沖縄の文化や美術工芸品に興味をもつようになったそうです。しかしそれらが先の大戦でほとんど焼失し、現地に残っていないことを知った岡氏は、私財を投げ打って琉球文化の遺産の収集に力を注ぎました。そして後、“琉球のものは琉球へお返ししたい”という岡氏のご厚意により、平成2年12月、当館へ琉球漆器を中心とした美術工芸品226点が寄贈されました。



底裏

この作品は今期常設展「美術館を支える寄贈品たち」の、第2室「岡コレクション」コーナーで展示紹介されています。どのような経緯で岡氏の手へ渡ったのか、想像をふくらませながら観るのも楽しいのではないのでしょうか。

(本村)

### 美術館スケジュール 2009年12月～2010年3月

#### ■常設展

琉球王朝文化の華—漆芸—

#### ■平成21年度前期

「美術館を支える寄贈品たち」

・10月9日（金）～平成22年4月11日（日）

#### ■企画展

#### ■美術館自主企画

- ・12/12（土）～12/13（日） 第15回 沖縄県中学校総合文化祭
- ・12/16（水）～12/27（日） 第10回 浦添市小中学校美術作品展
- ・1/16（土）～2/1（月） 沖縄の人間国宝展—伝統工芸の粋—
- ・2/6（土）～3/28（日） ルートヴィヒ美術館所蔵ピカソと20世紀美術の巨匠たち

#### ■その他

- ・12/2（水）～12/6（日） 書道・水墨画二人展
- ・1/8（金）～1/11（月） 第25回 浦添工業高校デザイン科卒業作品展

#### 開館時間

午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

\*金曜日は午後7時まで（入館は午後6時30分まで）

#### 休館日

毎週月曜日

#### 臨時休館

\*年末年始にともなう臨時休館12/28（月）～平成22年1/4（月）

\*展示替えにともなう臨時休館平成22年2/2（火）～5（金）

\*展示替えにともなう臨時休館平成22年4/12（月）～19（月）

#### 開館日のお知らせ

当美術館の休館日は毎週月曜日となっておりますが、**月曜日が公休日**の場合は**開館**しております。またその際、代休日は取らずに次週の定期休館日まで連日開館いたします。どうぞお気軽にご来館ください。

### 講演会

#### 「琉球の漆文化と科学」開催

12月5日（土）午後1時より、浦添市立図書館にて講演会「琉球の漆文化と科学」を開催します。

蒔絵の重要無形文化財保持者で県内の漆器の修復を数多く手がける、室瀬和美氏による講演「琉球漆器の技と美」や、科学の目で文化財を見る「琉球漆器片の科学分析と漆の同定」（宮腰哲雄明治大学教授）、「琉球漆器片の観察と素材分析」（岡田文男京都造形芸術大学教授）などの報告が行われます。

琉球漆器を文化や技術など様々な角度から知ることの出来る貴重な機会となるはずですので、ぜひ参加ください。

問い合わせ・参加申し込みは美術館まで。

### うるしの日 —美術館フェスタ—

11月13日のうるしの日にちなみ、当館では毎年美術館フェスタを開催しています。今年は11月6日～17日までの期間、漆に関する作品やパネル展示を行った他、8日には体験教室を開催。漆器を制作する際の、沖縄独特の加飾技法である「堆錦」の教室を開講しました。受講者の方々は沖縄の文化に触れながら楽しんで制作していました。また、13日～15日の3日間は骨董市が開催され、多くの方が足を運びました。今回も両日ともに賑わいを見せ終日を迎えました。



【今回堆錦教室の様子】



【今回骨董市の様子】

今後も「うるしの日」を楽しんで頂ける美術館フェスタを企画していきたいと思っております。

編集・発行 浦添市美術館

Tel : 098-879-3219

Fax : 098-878-1221

〒901-2103 沖縄県浦添市仲間1丁目9-2

http://www.city.urasoe.lg.jp/art/